

法輪寺の やさしうおひめ

◆ 題目三唱

仏様・日蓮聖人のお教えに感謝します。全ては感謝を表すところから始まります。

南無本門の本尊 なむほんもんほんぞん
 南無本門の戒壇 なむほんもんかいだん
 南無本門の題目 なむほんもんだいもく
 南無妙法蓮華經 なむみょうほうれんげきょう
 南無妙法蓮華經 なむみょうほうれんげきょう
 南無妙法蓮華經 なむみょうほうれんげきょう

◆ 読経

妙法蓮華經 如来寿量品 第十六

我此土安穩 わがここのちあんゑん 天人常充滿 てんにんじょうじゅうまん
 がーしーどーあんのん てんにんじょうじゅうまん

園林諸堂閣 えんりんしよどうかく 種種宝莊嚴 しゅんじゆじゆほうじやうごん
 おんりんしよどうかく しゅんじゆじゆほうじやうごん

宝樹多花果 たうじゆたけりか 衆生所遊樂 しゆじゆしよいうらく
 ほうじゆたけりか しゆじゆしよいうらく

諸天擊天鼓 しよてんげきてんこ 常作衆伎樂 じょうさくしゆぎがく
 しよてんげきてんこ じょうさくしゆぎがく

兩曼陀羅華 りうまんたらか 散仏及大衆 さんぶつぎやうだいしゆ
 りうまんたらか さんぶつぎやうだいしゆ

我淨土不毀 わがじよとふき 而衆見燒尽 にしゆけんしよじん
 がーじよとふき にしゆけんしよじん

憂怖諸苦惱 うふしよくうのう 如是悉充滿 にょぜしつじゆまん
 うふしよくうのう にょぜしつじゆまん

是諸罪衆生 ぜししよざいしゆじよ 以惡業因緣 いあくごういんねん
 ぜししよざいしゆじよ いあくごういんねん

過阿僧祇劫 かあそうぎこ 不聞三室名 ふもんさんぼうみやう
 かあそうぎこ ふもんさんぼうみやう

諸有修功德 しよしゆしゆくうとく 柔和質直者 にゆわしちじきしや
 しよしゆしゆくうとく にゆわしちじきしや

則皆見我身 すくわいけんがしん 在此而說法 ざいこにせつぽう
 すくわいけんがしん ざいこにせつぽう

或時為此衆 わくじいしししゆ 說仏寿無量 せつぶつじゆむりやう
 わくじいしししゆ せつぶつじゆむりやう

久乃見仏者 くわいけんぶつしや 為説仏難値 いせつぶつなんち
 我智力如是 がしちりきにょぜ 慧光照無量 えいこうしやうむりやう
 がーちりきにょぜ えいこうしやうむりやう

壽命無數劫 じゆみよむししゆこ 久修業所得 くししゆごうしよとく
 じゆみよむししゆこ くししゆごうしよとく

汝等有智者 にょとうしちしや 勿於此生疑 もつとしししよぎ
 にょとうしちしや もつとしししよぎ

当斷令永尽 たうだんりやうじん 仏語実不虚 ぶつごうじつぶこ
 たうだんりやうじん ぶつごうじつぶこ

如医善方便 にょいぜんほうべん 為治狂子故 いじおうしこ
 にょいぜんほうべん いじおうしこ

实在而言死 じつざいにんごんし 無能説虚妄 むのうせつこ
 じつざいにんごんし むのうせつこ

我亦為世父 わがやくいせふ 救諸苦患者 くしよくげんしや
 がーやくいせふ くしよくげんしや

為凡夫顛倒 いばんぶてんどう 实在而言滅 いじおんめつ
 いばんぶてんどう いじおんめつ

以常見我故 いじよけんがこ 而生憍恣心 にしよきよししん
 いじよけんがこ にしよきよししん

放逸著五欲 ほういつじやくごよく 墮於惡道中 だおあくどうちゆう
 ほういつじやくごよく だおあくどうちゆう

我常知衆生 わがじよちしゆじよ 行道不行道 ぎよとふぎよとどう
 がーじよちしゆじよ ぎよとふぎよとどう

隨應所可度 ずいおうしよかど 為説種種法 いせつしゆじゆほう
 ずいおうしよかど いせつしゆじゆほう

★每自作是念 まいじよざいねん 以何令衆生 いがりやうしゆじよ
 まいじよざいねん いがりやうしゆじよ

得入無上道 とくにゆむじようどう 速成就仏身 そくじようじゆぶつしん
 とくにゆむじようどう そくじようじゆぶつしん

◆ 唱題の時間 約三分 御題目を唱えます

◆ 回向 心を整えて先祖様に感謝し、お手を合わせください

◆ 題目三唱

南無本門の本尊 なむほんもんほんぞん
 南無本門の戒壇 なむほんもんかいだん
 南無本門の題目 なむほんもんだいもく
 南無妙法蓮華經 なむみょうほうれんげきょう
 南無妙法蓮華經 なむみょうほうれんげきょう
 南無妙法蓮華經 なむみょうほうれんげきょう

本日一日健やかに感謝し明日もご加護を授かれるようお祈りします。本日も一日お疲れ様で御座いました。